

Design a Sustainable Earth!

The Future of Architecture and Communities

主催／日本建築学会四国支部・同徳島支所

建築と地域の未来

持続可能な地球を デザインせよ!

山本 理顕 × 布野 修司



我が国では、人口減少と少子高齢化、地球温暖化や激甚化する災害の増加、地域経済の停滞など、多くの課題が顕在化しており、次世代に地域をつないでいくための、新しい社会像の構築と実現が求められている。本講演会は、アジアを中心に世界各地の建築や都市を研究されてきた滋賀県立大学名誉教授布野修司氏と、コミュニティの視点から世界各地で建築を作り続けてきた建築家の山本理顕氏をお招きし、地域で活躍する建築家および関連分野の技術者・学生・行政担当者などに対して、これまでの経験、次世代への期待を語っていただくとともに、参加者との議論を通じて、持続可能な地球を実現するための手がかりを得ることを目的とする。

2026/4/18 13:00
17:00 土

参加無料
事前申込
不要

Schedule

12:30	受付開始
13:00-13:15	開会の挨拶・趣旨説明／四国支部長 新居照和
13:15-14:05	基調講演1／滋賀県立大学名誉教授 布野修司
14:05-14:55	基調講演2／山本理顕設計工場代表 山本理顕
14:55-15:15	休憩
15:15-16:45	意見交換会「持続可能な地球をデザインせよ」
16:45-17:00	閉会の挨拶
17:00	終了

●会場／徳島大学工学部 共通講義棟6階 創成学習スタジオ
(徳島市南常三島町2-1)

徳島大学の駐車場はご利用いただけません。お車の方は近隣の有料駐車場をご利用ください。

この講演会は、オンライン併用です。オンライン聴講を希望される方は、右QRコードか <https://x.gd/jgfps> からお申し込みください。後日、URLをお送りします。締め切りは4月14日(火)です。



意見交換会で用いるテーマの募集

締切／4月6日(月)

基調講演後の意見交換会で用いるテーマを募集します。皆さんが考える地域の「課題」(問題意識)をお寄せください。いただいた内容は実行委員会で整理し、事前に布野先生、山本先生にもお送りするとともに、当日の意見交換会でも利用させていただきます。

右QRコードか<https://x.gd/gIWsn>からご提出ください。



▲意見交換会テーマの事前募集はこちら

四国では、県ごと・地域ごとに多様で複雑な課題が存在しています。脱炭素化や持続可能性の確保といったテーマは、その中でも特に重要な視点です。また、伝統建築を支えてきた職人の減少も深刻で、地域文化の継承という側面からも対策が求められています。これらのテーマは、布野先生の近著「希望のコミュニティ」や「持続可能な地球をデザインせよ!」とも関連しており、より広い視野から四国のこれからを考える機会となるでしょう。本講演に参加される皆さまには、事前に「自分たちが考える地域の課題(問題意識)」を提出していただけます。今回講師のお二人は国内外で豊富な知見を蓄積されており、四国の地域課題を素材に議論を深めることで、新たな視点や知見が得られることを期待しています。

●協賛／徳島県木材協同組合連合会

●後援／徳島県・徳島市・徳島大学・徳島文理大学

Riken Yamamoto

1945年北京生まれ。1968年日本大学理工学部建築学科卒業、1971年東京藝術大学大学院美術研究科建築専攻修了、東京大学生産技術研究所原広司研究室研究生。1973年株式会社山本理顕設計工場設立、現在に至る。2007-2011年横浜国立大学大学院教授、2018-2022年名古屋造形大学学長、2022-2024年東京藝術大学客員教授、2024年より神奈川大学客員教授を歴任。横浜国立大学名誉教授・名誉博士。主な作品にGAZEBO、埼玉県立大学、公立はこだて未来大学、横須賀美術館、The CIRCLE チューリッヒ国際空港、名古屋造形大学など、国内外で多くの複合施設、公共建築、集合住宅などを手掛ける。主な著書に「新編 住居論」



credit_Tom Welsh for The Hyatt Foundation/Pritzker Architecture Prize

(平凡社)、「地域社会圏主義 | 増補改訂版」(TWO VIRGINS)、「権力の空間/空間の権力」(講談社)、「都市美」(河出書房新社)、「山川さんの山川山荘」(TWO VIRGINS)、「山本理顕 コミュニティと建築」(平凡社)など。第57回日本芸術院賞(2001年)、プリツカー賞(2024年)、文化庁長官表彰(国際芸術部門)(2024年)、クリスタル・アワード(2025年)受賞。



Photo ©Riken Yamamoto & Field Shop

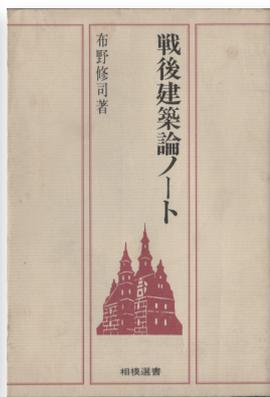
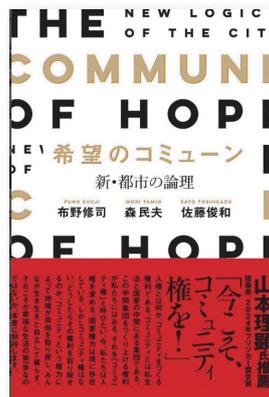


Photo ©Riken Yamamoto & Field Shop

山本 理顕

建築家・山本理顕設計工場

City Beautiful – The Commune of Hope 希望のコミュニン



Shuji Funo

1949年松江生まれ。1972年東京大学工学部建築学科卒業。1976年東京大学工学研究科博士課程退学後、東京大学助手、東洋大学講師・助教授、京都大学助教授、滋賀県立大学教授、副学長・理事、日本大学特任教授・客員教授を歴任。工学博士(東京大学)。専門は建築計画学、地域生活空間計画学。「インドネシアにおける居住環境の変容とその整備手法に関する研究」で日本建築学会賞(1991年)、「近代世界システムと植民都市」(編著2005年)で日本都市計画学会論文賞(2006年)、「韓国近代都市景観の形成」(共著2010年)と「グリッド都市:スペイン植民都市の起源、形成、変容、転生」(共著2013年)で日本建築学会著作賞受賞(2013年、2015年)。2025年には「アジアの視座からの世界住居・都市研究の飛躍的發展ならびにタウン・アーキテクトの研究・実装に関する多大な貢献」により日本建築学会大賞。

1949年松江生まれ。1972年東京大学工学部建築学科卒業。1976年東京大学工学研究科博士課程退学後、東京大学助手、東洋大学講師・助教授、京都大学助教授、滋賀県立大学教授、副学長・理事、日本大学特任教授・客員教授を歴任。工学博士(東京大学)。専門は建築計画学、地域生活空間計画学。「インドネシアにおける居住環境の変容とその整備手法に関する研究」で日本建築学会賞(1991年)、「近代世界システムと植民都市」(編著2005年)で日本都市計画学会論文賞(2006年)、「韓国近代都市景観の形成」(共著2010年)と「グリッド都市:スペイン植民都市の起源、形成、変容、転生」(共著2013年)で日本建築学会著作賞受賞(2013年、2015年)。2025年には「アジアの視座からの世界住居・都市研究の飛躍的發展ならびにタウン・アーキテクトの研究・実装に関する多大な貢献」により日本建築学会大賞。



布野 修司

滋賀県立大学名誉教授

持続可能な地球をデザインせよ! 建築と都市の未来



徳島大学の駐車場はご利用いただけません。お車の方は近隣の有料駐車場をご利用ください。

●実行委員会

委員長 / 新居照和(四国支部長)
委員 / 高橋広樹(副支部長)、山下道和(副支部長)、地元孝輔(副支部長)、東哲也(副支部長)、渡辺公次郎(徳島支所長)、小川宏樹(支部常議員)、野々瀬徹(支部常議員)、森田椋也(支部常議員)、山田幸(徳島支所幹事)、池添純子(徳島支所幹事)

●お問い合わせ

徳島大学 理工学部社会基盤デザインコース
渡辺 公次郎(kojiro@tokushima-u.ac.jp)
Tel:088-656-7612

関連情報は日本建築学会四国支部徳島支所のホームページでご確認ください。
<https://sites.google.com/site/aijsctksm>

